

2025 年 5 月 20 日

日野コンピューターシステム株式会社

日野コンピューターシステム、ナイトレイへプローブデータの連携を開始

～ 道路の利用状況を分析・可視化することで道路維持管理計画策定の高度化を目指す ～

日野コンピューターシステム株式会社（本社：東京都日野市、代表取締役社長：岡田克巳、以下 日野コンピューターシステム）と株式会社ナイトレイ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：石川豊、以下ナイトレイ）は、ナイトレイが提供する国内各地の道路インフラの維持管理業務の高度化と DX を実現することができる新サービス「CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービス」へトラック・バスのプローブデータの連携を開始しました。



日野コンピューターシステム株式会社



Nightley

株式会社ナイトレイ

■背景

日野コンピューターシステムでは、地方自治体の事業を支援するソリューションの提供を通じて、より効率的な道路の維持管理計画の実現を目指しております。

ナイトレイが提供する CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービスは、主に道路管理業務を担う地方自治体や民間企業が道路維持管理計画の策定時に活用できるサービスで、人流データ（乗用車や商用車の道路走行実態データ・プローブデータ）を用いて道路別の車両走行実態を定量分析することで道路補修やインフラ工事の実行順序選定を支援します。

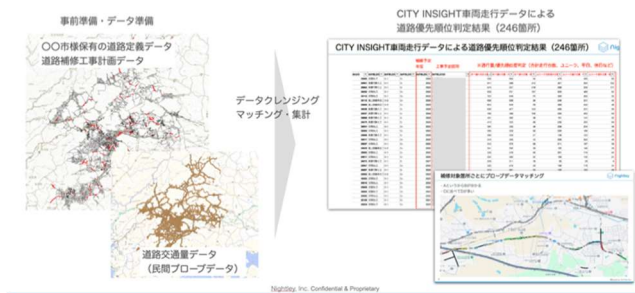
地域の道路維持管理については道路法で道路管理者の責務と定められており、地方自治体では道路の維持管理計画等に基づき、道路の機能を維持するために必要な措置を講じています。

このような道路維持管理業務では、道路の巡回業務や、特殊な機器や専用の計測車両による道路の点検、そして必要箇所への修繕が行われています。こうした多数の業務に対し、各自治体では予算や人的リソースが限られる中、重要度や緊急度に応じて点検調査の優先順位を決め、順番に改良・修繕を進めることで効率的に道路の維持管理を進めることが求められています。

■サービス提供の内容

CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービスは、乗用車や商用車の道路走行実態データ（プローブデータ）を使用して道路の利用状況を分析・可視化することで、点検調査や道路補修の重要度・優先順位づけを、自治体担当者の肌感覚ではなくデータとエビデンスに基づいて実施するための根拠を提供します。

■利用するプローブデータと成果物のイメージ



■導入事例

東広島市様とナイトレイの取り組み事例

<https://nightley.jp/archives/15642/>

【会社情報】

■日野コンピューターシステム株式会社：<https://www.hino-cs.com/>

日野コンピューターシステムは、日野自動車グループの情報システム会社として 1986 年に設立しました。以来、日野自動車の IT 部門と協業し、全領域のシステム開発・維持・運用を行っています。現在は、これまでに培ってきた豊富な経験とノウハウ、そして高い技術力をもとに、運送事業者様の困りごとを解決するソリューション事業にも力を入れ、成長を続けています。

■株式会社ナイトレイ：<https://nightley.jp/>

ナイトレイはマルチ人流データ活用を得意としており、地域の生活者や、日本人・訪日外国人旅行者の移動/滞在傾向を読み解くことができるコンサルティングサービス「CITY INSIGHT」や、人流データと生成 AI を組み合わせたソフトウェアサービス「CITY INSIGHT Copilot」を提供しています。

CITY INSIGHT では、ナイトレイの独自データである位置情報解析済み SNS データを用いたクチコミ・人気施設分析のほか、車両走行データやスマホアプリ由来の GPS データ、携帯キャリアデータ、キャッシュレス決済データなどを用いた動態分析も行っており、観光・インバウンド対策・まちづくり・道路インフラ管理などさまざまな領域で人流データの活用を推進しています。

【お問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 ソリューション推進部

Email: dxinfo@hcs.hino.co.jp

HINO DX ソリューション: <https://hino-c-plus.com/>

【報道関係者お問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 管理部

Tel : 042-581-7790 (平日 8 時半～17 時半)

Fax : 042-581-7795

Email: kanri2-h@hcs.hino.co.jp